

# 「ふれあいの里山」 復活大作戦



日時	2014年 5月10日(土) 9時 00分～15時 00分
場所	金ヶ崎公園
参加者	しぜんずかん案内人(明石市内の学校の先生)/4名、エコウイング会員/7名、 団体会員(明石高専)/4名、事務局/1名 計 16名 (午後:11名)

## ● 午前

今日は朝9時集合して、明石市内の小・中学校の先生4名の皆様とともに、新たに金ヶ崎公園で始まる「あかしみんずかん／昆虫篇」の活動の説明と、メンバー相互の自己紹介をしました。そのあと、4名の先生方を案内人に、午前中はメンバー全員での1回目の事前観察会をしました。

公園の集会室を出て観察を始めるとすぐに、シャクガの仲間が見つかり、その後3時間の観察でハチ類やチョウ類、ゴミムシやカメムシの仲間など、間様々な昆虫を観察しました。快晴の天候に恵まれ、気温も上がって名前を覚えきれないほどの昆虫を観察でき、あっという間に3時間の観察会が終わったという感じでした。最後に集会室に戻り、今日の感想や、今後の観察会の進め方などについて話し合いました。

## ● 午後

午後は、新たな活動の対象になった公園入り口左側の竹林で枯れた竹や、雑木林に越境して侵入してきたタケノコなどの伐採作業をしました。新緑の中で、5月のさわやかな風に吹かれながら、気持ち良い汗をかきました。最後に、傷んでいた遊歩道の階段の補修をして今日の活動を終わりました。

案内人の先生方との朝のミーティング



観察会の様子(その1)



観察会の様子(その2)



観察会の様子(その3)



午後の作業風景(「その1」)



午後の作業風景(「その2」)



● 次回 : 2014年 6月14日(土) 9:00から 午前中はしみんずかんの昆虫観察予備調査、午後は定例活動。

次回6月の活動日は、第1土曜日に環境フェアの予定があるため、5月に引き続き第2土曜日の6月14日です。間違えないようにしてください。たくさんの皆様のご参加をお待ちします。

## MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

「しみんずかん／昆虫篇」の1回目の予備観察会で、今日確認した昆虫の一部を紹介します。案内人の先生方に名前も教わったのですが、覚えきれなくて正しい名前を紹介できない昆虫もありますが、ご了解ください。

エダシャク(ガ)の仲間



ヨコヅナサシガメと脱皮した抜け殻



シテムシの仲間(?)



キマダラカミキリ



ゴミムシの仲間(?)



くまばち(オス)



トゲアリ



ヒメコバチ(?)



# MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

オトシブミの仲間



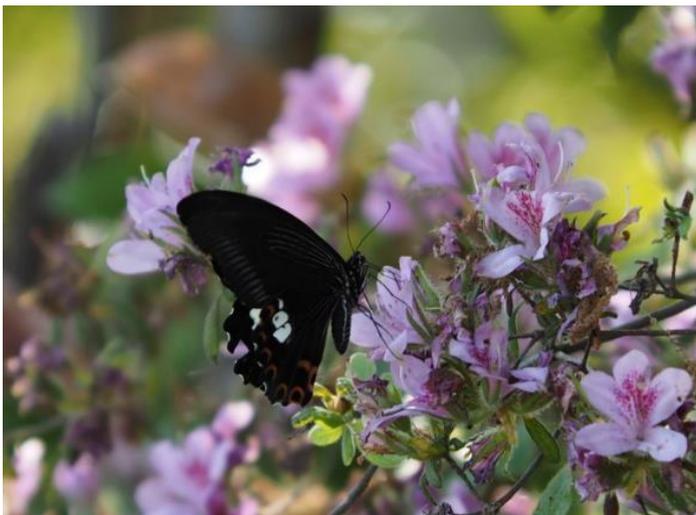
ベニカミキリ(?)



クサキリ



モンキアゲハ



ツマグロヒョウモン(オス)



金ヶ崎公園の木々は新緑に覆われ、昆虫の幼虫たちもたくさん観察できました。「毛虫」とか「芋虫」などと呼ばれ、気持ち悪がられる虫たちですが、その姿をいくつか紹介します。

幼虫(その1)



幼虫(その2)



# MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その3)

野鳥では、まず朝最初に公園入口でモズを確認しました。さらに北浦池でカワセミが美しい姿を見せてくれました。コサギとアオサギも観察できました。そのほかに今日確認できたのは、鳴き声も含めてコゲラ、ヒヨドリ、エナガ、ハシブトガラス、メジロ、トビ、シジュウカラ、ヤマガラ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、キビタキ、センダイムシクイ、ウグイス、キジバト、ムクドリ、スズメ、ツバメなどです。この時期は、子育てのために虫をくわえたいろいろな野鳥の姿も観察されました。

モズ



カワセミ(くちばし全体が黒いオスです)



コサギ



アオサギ



ハクセキレイ



虫をくわえたセグロセキレイ



こちらも虫をくわえたシジュウカラ



ムクドリも虫をくわえていました



観察中には、暖かさに誘われてアマガエルや蛇の仲間も姿を現わしました。

アマガエル



ヘビの仲間

